学校番号	416

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版 数学Ａ　Standard（東京書籍）						
副教材等	改訂版 Standard Buddy WRITE 数学Ａ（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

基礎的な問題を中心に学習し，問題文章の数学的意味を考えるとともに基本的定理・性質の理解をめざす。
内容に応じてやや発展的な内容を扱い，数学的な見方や考え方とともに応用力を養う。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
基礎的な知識を身につけ，事象を数学的に表現･説明する仕方や推論の方法などの技能を身につける。
【思考力，判断力，表現力等】
事象を数学的に考察しその過程を振り返り，事象を数学的に表現・説明することができる
【学びに向かう力，人間性等】
数学の良さを認識できるようにするとともにそれらを活用する態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	場合の数と確率，図形の性質における基礎的な知識を身につけ， 事象を数学的に表現・説明する仕方や推論の方法などの技能を身につけている。	場合の数と確率,図形の性質において,事象を数学的に考察しその過程を振り返り,事象を数学的に表現･説明することができる。	場合の数と確率,図形の性質における考え方に関心をもち,考え方のよさを理解した上で,それらを事象の利用し,数学的な考え方に基づいて判断し,発展的に考えたりすることができる。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1章　場合の数と確率	・個数の数え方 ・補集合の要素の個数 ・和の法則・積の法則 ・順列 ・円順列，重複順列	a：場合の数，順列について，概念や表現の仕方を理解し，事象の考察に活用できる。 b：数え上げる方法を論理的に考えるとともに，多面的，発展的に考えることができる。 c：実生活における様々な事象と集合との関連を考察し，課題を見つけ整理できる。	定期考査 小テスト	小テスト 学習活動への取組み 課題，提出物の状況	学習活動への取組み 課題，提出物の状況 振り返りシート
2学期		・組合せ ・同じものを含む順列	a：組み合わせの数式記号が理解し，計算すべき値を求めることができる。 b：順列の求め方を発展的に考え組合せの総数を求める公式を導き出せる。 c：組合せの総数を求める考え方に関心をもち，具体的な場面を見出し，意欲的に活用しようとする。	定期考査 小テスト	小テスト 学習活動への取組み 課題，提出物の状況	学習活動への取組み 課題，提出物の状況 振り返りシート
		・事象と確率 ・確率の基本性質 ・独立な試行の確率 ・反復試行の確率 ・条件付き確率 ・期待値	a：確率について，基本的な概念，用語・記号などを理解し，値として表現できる。 b：率の基本性質や考え方を用いて，くじ引きの確率などの事象の確率を考察し，問題解決できる。 c：確率の基本性質や考え方を用いて経験からの確率や期待値について考察できる。	定期考査 小テスト	小テスト 学習活動への取組み 課題，提出物の状況	学習活動への取組み 課題，提出物の状況 振り返りシート

3学期	2章　図形の性質	・三角形と比 ・三角形の内心・重心・外心 ・円の性質 ・方べきの定理 ・２つの円 ・接線と弦のつくる角 ・空間における２直線・２平面の関係	a: 円周角や弦と接線の作る角の性質を利用して角の大きさを求めることができる。 b: 円周角や弦と接線の作る角について，作図しその性質を考察できる。また， 方べきの定理について，作図し，その性質を考察できる。 c: 円の性質について関心をもち，円を多面的にとらえ，新しい性質を発見しようとする。	定期考査 小テスト	小テスト 学習活動への取組み 課題，提出物の状況	学習活動への取組み 課題，提出物の状況 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度